

農業振興のために要望書提出



農政連菊池総支部の大島洋総支部長と支部長らが3月2日、国会議事堂へ出向き、県選出国會議員藤木眞也氏へ要望書を提出しました。

農業政策に関する要望書

1,生産資材価格高騰対策の継続・拡充

コロナ禍の影響や、ロシアのウクライナ侵攻の影響により、肥料・飼料・燃料・電力等の生産資材価格の高騰・高止まりは、農業経営に甚大な影響を与えています。そのため、本年措置された肥料高騰対策の継続を含む生産資材価格高騰に対する影響緩和対策の拡充、配合飼料価格安定制度の補填発動要件の見直しや基金積み増しなど、国への働きかけを要望します。

2,適切な価格形成の実現と

消費者への理解醸成

生産資材価格が高騰するなか、持続可能な農業生産を高めるため、流通事業者や消費者への理解をすすめる、生産コストの転嫁など、適切な価格形成の実現に向けた仕組みを構築することを要望します。

3,食料安全保障の強化に向けた基本政策の確立と予算の拡充

将来にわたる食料安定供給のため、食料生産に不可欠な人・農地・技術・生産資材等の安定確保や生産基盤の一層の強化と、食料安全保障の強化に向けた新たな予算確保と増額を要望します。

農政連・果政連「推薦状授与式」

令和5年熊本県議会議員選挙において、県議会議員候補予定者への公認・推薦状の授与式を2月20日、JA菊池本所で行いました。政策協定書の調印も交わしました。

※農政連とは、農業者及び農協組織の連帯。農業者の経済的地位の向上並びに豊かな地域社会の実現を目指して、農業者の政治的要求の実現を図ることを目的とするものです。

熊本の農業と政治を考える 熊本県農業者政治連盟



大島総支部長挨拶



推薦状授与



政策協定書の調印